

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-C14

申請日	2008/8/28	承認日	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日	承認者	印

mFOLFOX6 + Bevacizumab	病名	大腸癌	外科	提出医
対象	切除不能・進行再発大腸癌			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)															
			1	7	15	20	22	25	30									
アバスチン(ベバシズマブ)	5mg/kg	div	○															
レボホリナート	200mg/m ²	div	○															
オキサリプラチン	85mg/m ²	div	○															
フルオロウラシル	400mg/m ²	div	○															
フルオロウラシル	2,400mg/m ²	civ	○															
投与間隔・休薬期間等: 14日=1コース																		

【投与処方例(前投薬など)】治療前には、CVポートを留置すること

*アバスチン投与中は、タンパク尿・血圧測定を実施。

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤-1】生理食塩液100mL + アバスチン5mg/kg div 初回90分、2回目60分、3回目以降30分
- ② メイン【白-1】生理食塩液100mL + アロカリス1V + パロノセトロン1V + デキサート4.95mg /div30分
- ④ メイン【白-2】5%ブドウ糖液100mL /div 30分

- ⑤ メイン【白-3】5%ブドウ糖液250mL+オキサリプラチン /div 2時間
⑤' Y側管【水色】5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート /div 2時間
⑥ メイン【黄】生理食塩液50mL+フルオロウラシル400mg/m² /div 全開
⑦ メイン【青】生理食塩液1000mL+フルオロウラシル2400mg/m² /civ 46時間

} 同時に

【ルアーロック】ヘパリンNaロックシリンジ（終了後ポートフラッシュ）

※ インフューザーポンプ使用の場合（外来化学療法）

- ⑦' 生理食塩液100mL+フルオロウラシル
（生食の量は最終用量が140mLになるように薬剤科で調整） /div 46時間（3.7mL/hr）